

2019 年度
浜松工業会

浜松支部総会

2019 年 5 月 18 日 (土)

総会	: プレスタワー 17 階 静岡新聞ホール
記念講演会・科学技術交流会	: プレスタワー 17 階 静岡新聞ホール
懇親パーティー	: プレスタワー 7 階 静岡新聞ミーティングルーム

浜松工業会 浜松支部

浜松支部総会 行事一覧

日	時	2019 年 5 月 18 日 (土曜日)		
受	付	12:40		
総	会	13:30～14:30	プレスタワー17 階	静岡新聞ホール
記念講演会・科学技術交流会				
		15:00～17:00	プレスタワー17 階	静岡新聞ホール
懇親パーティー		17:30～19:30	プレスタワー 7 階	静岡新聞ミーティングルーム

総会次第

13:30～14:30

プレスタワー17 階 静岡新聞ホール

- | | |
|------------------------|------------|
| 1. 開会の辞 | 富田 昌和 |
| 2. 支部長挨拶 | 小林 孝一 |
| 3. 来賓挨拶 | |
| 浜松工業会会長 | 藤井 彰 様 |
| 静岡大学工学部長 | 川田 善正 様 |
| 静岡大学情報学部長 | 近藤 真 様 |
| 静岡大学電子工学研究所長 | 三村 秀典 様 |
| 4. 議事 | 議長 小林 孝一 |
| 第 1 号議案 平成 30 年度事業報告 | 安達 晴康 |
| 第 2 号議案 平成 30 年度収支決算報告 | 小栗 律志 |
| 同監査報告 | 西尾 國夫、浅井 仁 |
| 第 3 号議案 2019 年度事業計画 | 安達 晴康 |
| 第 4 号議案 2019 年度予算 | 小栗 律志 |
| 第 5 号議案 役員交代について | 小林 孝一 |
| 5. 新支部長・副支部長紹介 | 富田 昌和 |
| 6. 新支部長・副支部長挨拶 | |
| 7. 閉会の辞 | 富田 昌和 |

第 1 号議案 平成 30 年度 事業報告

スローガンを、浜松キャンパス 100 周年に向けて、「深めよう！同窓の絆 強めよう母校への関心」とし、「より広い世代間の交流」、「会員・在学生への活動周知と参加機会の提供」に取り組み、概ね目標を達成しました。

1. 総務委員会

- ① 諸会議
役員会
委員会
顧問会議
正副支部長会
幅広い世代の役員が関心を持ち、積極的に参加したくなる環境を整備しました。
第 1 回は 67 名の参加、第 2 回は配布会を同時開催し、56 名の参加を得ました。
委員会の強化で活動が活発化し、幅も広がりました。
事業・決算報告、計画・予算、年間行事、会則の改正等について指導と助言をいただきました。
顧問会議、役員会、総会をはじめ、年間行事の準備で、19 回開催しました。
- ② 渉外
支部間交流のため、正副支部長が東京、静岡、愛知、阪奈和の支部総会に参加しました。
- ③ Uターン相談室
登録企業数は 31 社、申込者は 2 名ありました。Uターン相談室の存在を広報しました。
- ④ 結婚相談室
来訪者 64 名。会員数 男性 33 名、女性 48 名。HP の効果で女性が増加しました。
- ⑤ 趣味の会
4 団体が各々で活動を推進しました。
- ⑥ (公財)浜松科学技術研究振興会
大学と地域社会の科学技術交流を促すために、講演会の支援を受けました。
- ⑦ 全学同窓会・浜松支部総会
6 月 2 日（土）にグランドホテル浜松で同時開催しました。

2. 組織委員会

- ① 名簿メンテナンス
退職者、勤務先、個人住所等の情報を更新し、退職者については個人会員へ移行するなど継続的に名簿をメンテナンスしました。会費納入、Technopia 配布、イベント参加等の情報を一元管理できる名簿 DB とし、支部活動の支援ツールとして活用しました。
- ② 組織強化
名簿 DB による分析、声掛けを行い、合同委員会を開催して幹事の結束を強化しました。
- ③ 会報 Technopia 配布
企業幹事の支部活動参加の機会として、第 74 号・第 75 号の全体配布会を実施しました。
- ④ 懇親パーティー券の販売
全学同窓会において招待者 29 名、一般参加者 239 名の計 268 名の参加者を得ました。
- ⑤ 改選役員候補者の選考
正副支部長による選考委員会を開き、支部長・副支部長の候補を選考しました。

3. 事業委員会

- ① 全学同窓会記念講演会
情報学部 狩野先生を迎え、「いま AI にできること、できないこと～研究事例で考える」をテーマに、全学同窓会でご講演いただきました。
- ② 全学同窓会懇親会
グランドホテル浜松で開催。企業幹事の声掛けで、目標 520 名に対し 542 名が参加しました。
- ③ 佐鳴湖駅伝大会
3 チームが参加。ヤマハ発動機 16 位、浜松支部混成 19 位、スズキ佐鳴会 21 位でした。
- ④ 交流会
「天浜線貸切列車の旅」を実施し、29 名が参加しました。好評で有意義な会となりました。
- ⑤ 異業種交流会
浜松市西部清掃工場を見学し、会員と学生 33 名が参加しました。
- ⑥ 役員新年会
44 名が参加し、JAZZ バンドによる生演奏をバックに、会員同士の親睦・交流を深めました。

4. 広報委員会

- ① Web 事業
ホームページを刷新しスマートフォン対応としました。活動報告やお知らせをトップページに掲載しました。
- ② 会報 Technopia 発行
浜松支部の定期情報発信ツールとして第 74 号・第 75 号を発行しました。また、全学同窓会や浜松キャンパス 100 周年関連記事を掲載し、母校への関心高揚と支援促進を呼びかけました。
- ③ 広告掲載
掲載広告主は 13 社となりました。（3 社減、1 社増）
- ④ ホームページ勉強会
記事投稿方法の説明会を執行役員対象に 2 回実施しました。

5. 会費委員会

- ① 会費徴収
交流会、Technopia 配布会等の各種イベントにて浜松支部の活動をアピールするとともに、会費納入のお願いを繰り返し実施しました。また毎年会費を納入いただいている企業会員には、継続支払いのお願いとフォローを実施しました。しかし、結果として会費収入は 1,850,000 円となり、対前年 14.7%の減少となりました。原因を早急に分析し、来年度に対策を実施します。
- ② 会計会務
役員会、支部長会にて定期的に収支予測を行い、収入・支出を項目毎に管理しました。結果として収入は減少しましたが、収支は 44 千円の黒字を確保しました。

第 2 号議案 平成 30 年度 収支決算報告（平成 30 年 4 月 1 日～平成 31 年 3 月 31 日）

平成 31 年 3 月 31 日現在

●収入の部

（単位：円）

項 目	予算額	決算額	増減	説 明
支部年会費	2,193,000	1,850,000	-343,000	1,500 円×1,233 人
支部交付金	994,000	996,000	2,000	協賛金（浜松工業会、浜松科学技術研究振興会他）
パーティー券	150,000	360,000	210,000	6,000 円×60 人
会報広告代	295,000	275,000	-20,000	掲載企業数：13 社
預金利子他	0	27	27	普通預金
交流会会費	405,000	378,000	-27,000	交流会、工場見学会、新年会、配布会・合同委員会
雑収入	0	29,500	29,500	寄付、祝儀
小計	4,037,000	3,888,527	-148,473	
前年度繰越金	6,034,688	6,034,688	0	
合計	10,071,688	9,923,215	-148,473	

●支出の部

（単位：円）

項 目	予算額	決算額	増減	説 明
総会費	795,000	792,624	-2,376	総会、パーティー、記念講演、他
Technopia 関係	690,500	630,424	-60,076	第 74・75 号の編集、印刷、運送
H P 関係費	351,000	250,048	-100,952	H P 制作整備、サーバレンタル、WiFi 他
委員会活動費	306,000	322,814	16,814	各委員会の会議費他
会議費	398,500	460,763	62,263	役員会、正副支部長会、顧問会議
交流会費用	940,000	931,041	-8,959	交流会、工場見学会、新年会、配布会・合同委員会
通信費	2,000	11,200	9,200	会費納入依頼文の印刷、各種連絡
旅費・交通費	90,000	96,260	6,260	他支部総会出席
慶弔費	10,000	0	-10,000	慶弔規定による支出
払込手数料	27,000	18,556	-8,444	郵便振込手数料
雑費	173,000	228,318	55,318	駅伝大会賞金、事務用品、寄附金他
備品購入費	104,000	117,416	13,416	パソコン（事業委員会）、レーザーポインター他
予備費	150,000	0	-150,000	
小計	4,037,000	3,844,464	-192,536	
次年度繰越金	6,034,688	6,078,751	44,063	
合計	10,071,688	9,923,215	-148,473	

44,063 （年度差額）

●財産目録

普通預金	静岡銀行	846,327
郵便振替口座	郵便局名古屋	2,922,885
郵便定期貯金	三方原郵便局	0
郵便普通貯金	三方原郵便局	2,141,199
現金		168,340
合計		6,078,751

上記の通りご報告致します。

副支部長 会費委員長 小 栗 律 志 ㊞

平成 30 年度収支決算について、関係書類を監査した結果、いずれも正確かつ適正であったことを認めます。

平成 31 年 4 月 9 日 監 事 西 尾 國 夫 ㊞

監 事 浅 井 仁 ㊞

第 3 号議案 2019 年度 事業計画（案）

スローガンを、浜松キャンパス 100 周年に向けて、「深めよう！同窓の絆 強めよう母校への関心」とし、「より広い世代間の交流」、「会員・在学生への活動周知と参加機会の提供」を支援・促進します。

1. 総務委員会

活動方針	浜松支部の活動に、大学側の諸情報を絡めて、互いに協力できる環境を準備します。
① 諸会議	幅広い世代の役員が関心を持ち、積極的に参加したくなる環境を用意します。
役員会	前年度実績と当該年度計画で春に 1 回、中間報告で秋に 1 回開催し、参加者 60 名を目指します。
委員会	協力者をさらに募り、活動の実体化を進めます。
顧問会議	事業・決算報告、計画・予算、年間行事、会則の改正等について指導と助言をいただきます。
正副支部長会	顧問会議、役員会、総会をはじめ、年間行事の準備のため、適宜開催します。
② 渉外	他支部（東京、静岡、愛知、阪奈和）の総会に参加し、情報交換を行います。
③ Uターン相談室	広報活動を進め知名度を向上し、登録企業と相談者の増加に努めます。
④ 結婚相談室	相談日の拡大と新たな HP で見合いを増やし、ニューカップル誕生を目指します。
⑤ 趣味の会	趣味の会の活動を支援します。
⑥ (公財)浜松科学技術研究振興会	支部総会で記念講演会・科学技術交流会を開催するとともに、財団の運営に協力します。
⑦ 浜松支部総会	5 月 18 日（土）にプレスタワー17 階 静岡新聞ホールで開催します。

2. 組織委員会

活動方針	企業幹事および会員の支部活動への参加機会を促進して、組織を強化します。
① 名簿メンテナンス	企業会員の入社・退社情報を継続的に入手し、新規登録や個人会員への移行等名簿情報を整備します。行事参加、会費納入、Technopia 配布等の情報を一元管理できる名簿 DB を支部活動のツールとして充実させます。
② 組織強化	企業幹事/団体幹事/会員の支部活動への参加を促し組織強化を図ります。合同委員会を開催して幹事の結束を強化します。
③ 会報 Technopia 配布	企業幹事の支部活動参加の機会として、第 76 号・第 77 号の全体配布会を実施します。
④ 懇親パーティー券の販売	5 月 18 日に開催される支部総会の周知を行います。若手会員への声掛けを実施し、200 名分の販売を目標とします。
⑤ 改選役員候補者の選考	正副支部長による選考委員会を開き、副支部長の候補を選考します。

3. 事業委員会

活動方針	大学、企業、同窓生の絆を深める仕掛けを考案し、各事業への参加者増加と活性化に向けたネットワーク作りを継続させます。また産学連携に結びつく事業を展開します。
① 支部総会記念講演会	田辺一邑氏による講演とテレビ・イメージングに詳しい方々による座談会の 2 部構成で開催します。
② 支部総会懇親会	プレスタワー 7 階 静岡新聞ミーティングルームで開催します。参加者 200 名を目指します。
③ 佐鳴湖駅伝大会	浜松支部から 3 チーム（69 名）以上の参加を目指します。
④ 交流会	9 月 7 日（土）天浜線貸切列車の旅を開催し、会員の親睦を深めます。
⑤ 佐鳴会全国ゴルフ大会	11 月 11 日（月）第 51 回大会を浜名湖カントリークラブで開催します。前日には前夜祭も開催します。
⑥ 異業種交流会	11 月 16 日（土）ヤマハイノバージョンロード見学後、昼食会にて会員、学生の交流を図ります。
⑦ 浜松支部新年会	1 月に開催し、会員の親睦を深めます。60 名の参加を目指します。

4. 広報委員会

活動方針	ホームページ（以下 HP）の充実と Technopia の発行を通して支部活動の情報発信を進めます。
① Web 事業	Web 利用者およびアクセス増を目指し、HP の情報を充実します。
② 会報 Technopia 発行	浜松支部の定期情報発信ツールとして第 76 号・第 77 号を発行します。また、浜松キャンパス 100 周年関連記事を掲載し、母校への関心高揚と支援促進を呼びかけます。
③ 広告掲載	契約の継続、及び新規獲得の活動を継続し、掲載広告主を 1 社増やし 14 社を目標とします。

5. 会費委員会

活動方針	会費収入の増加の推進および会計収支を適正に処理、報告します。
① 会費徴収	前年度の会費納入実績（前々年度に対し 14%減少）の原因を早急に分析し、個人会員、企業会員それぞれに対する対策を立案し、早い時期から実施します。対策の効果を検証し、次の対策に織り込むことを繰り返し実施し、予算金額を達成出来るように進めます。
② 会計会務	収支予算および各委員会の事業計画に沿って、定期的に収支予測を行い、収入および支出を項目毎に精査、管理します。

第 4 号議案 2019 年度 予算（案） （2019 年 4 月 1 日～2020 年 3 月 31 日）

●収入の部

（単位：円）

項 目	昨年度実績	予算額	増減	説 明
支部年会費	1,850,000	2,040,000	190,000	1,500 円×1,360 人
支部交付金	996,000	597,000	-399,000	協賛金（浜松工業会・浜松科学技術研究振興会他）
パーティー券	360,000	960,000	600,000	6,000 円×160 枚
会報広告代	275,000	275,000	0	H P 掲載広告料 掲載企業数：13 社
預金利子他	27	0	-27	銀行普通預金、郵便普通貯金
交流会会費	378,000	445,000	67,000	交流会、工場見学会、新年会、配布会・合同委員会
雑収入	29,500	0	-29,500	
小計	3,888,527	4,317,000	428,473	
前年度繰越金	6,034,688	6,078,751	44,063	
合計	9,923,215	10,395,751	472,536	

●支出の部

（単位：円）

項 目	昨年度実績	予算額	増減	説 明
総会費	792,624	1,472,000	679,376	総会、パーティー、記念講演他
Technopia 関係	630,424	680,000	49,576	第 76、77 号の編集、印刷、運送
H P 関係費	250,048	241,000	-9,048	H P 運用、サーバレンタル、WiFi 他
委員会活動費	307,814	306,000	-1,814	各委員会の会議費他
会議費	460,763	396,000	-64,763	役員会、正副支部長会、顧問会議
交流会費用	931,041	950,000	18,959	交流会、工場見学会、新年会、配布会・合同委員会
通信費	11,200	2,000	-9,200	会費納入依頼文の印刷、各種連絡
旅費・交通費	96,260	90,000	-6,260	他支部総会、全学同窓会出席他
慶弔費	0	10,000	10,000	慶弔規定による支出
振込手数料	18,5562	20,000	1,444	郵便振替料、送金手数料
雑費	228,318	146,000	-82,318	佐鳴掲載料、佐鳴駅伝賞金、事務用品他
備品購入費	117,416	4,000	-113,416	備品
予備費	0	0	0	
小計	3,844,464	4,317,000	472,536	
次年度繰越金	6,078,751	6,078,751	0	
合計	9,923,215	10,395,751	472,536	

*各科目間の流用は認めさせていただきます。

第 5 号議案 役員交代について

役職	旧役員	新役員
支部長	小林 孝一 (54E/56ME) ヤマハ (株)	藤田 幸宏 (54E) 浜松イノベーションキューブ (Hi-Cube)
副支部長 組織委員長	安達 晴康 (96Z) 三栄ハイテックス (株)	伊藤 英治 (61K/63MK) (株) クラベ

2019 年度浜松支部役員

役職	2019 年度役員	
支部長	ふじた ゆきひろ 藤田 幸宏 (54E)	浜松イノベーションキューブ (Hi-Cube)
副支部長 総務委員長	とみた まさかず 富田 昌和 (54M)	浜松市役所
副支部長 組織委員長	いとう えいじ 伊藤 英治 (61K/63MK)	(株) クラベ
副支部長 事業委員長	ふなくぼ けんご 舟久保 憲吾 (2001 M)	(株) 日本設計工業
副支部長 広報委員長	さわい ひであき 澤井 秀明 (62M)	エンシュウ (株)
副支部長 会費委員長	おぐり りつし 小栗 律志 (57M)	ヤマハ発動機 (株)

記念講演会・科学技術交流会

時間 15:00～17:00

会場 プレスタワー17階 静岡新聞ホール

第1部

講談

「テレビの祖 高柳 健次郎」

講談師 田辺一邑氏による講談



第2部

座談会

「テレビに始まった画像科学の歴史、現在、未来」

三村秀典 氏（静岡大学電子工学研究所長）

原 勉 氏（浜松ホトニクス株式会社 中央研究所長）

川人祥二 氏（静岡大学電子工学研究所 教授）

田辺一邑 氏（講談師）

中西洋一郎 氏（静岡大学名誉教授・コーディネーター）

懇親パーティー

時間 17:30～19:30

会場 プレスタワー7階 静岡新聞ミーティングルーム

出演

佐鳴グリークラブ

ジャズフェノメナ

インスタ映えくん

鳥人間コンテスト

浜松工業会愛唱歌 「友よ友」

相川 覚 作詞

遠藤節子 作曲



(2.) あ つ き のぞみ に こ の む ね— を そ め
う た げ の さ— け に こ ふ と う か— ぶ せ ん
し か に は ぎ は ら し ひ く — ま の に
へ い せ い の — み よ あ き た け て か が や く れ き し
か — お り ほ の か に ゆ き し と も の こ る お も か げ
た た え ん と つ ど い て い— わ え と も よ と も
し み じ み と つ ど い て し— の べ と も よ と も)

- | | |
|---|--|
| 1. あつき望みに この胸を
そめしはぎはら ひくまのに
平成のみよ 秋たけて
かがやく歴史 たたえんと
つどいて祝え 友よ友 | 3. さなる まいさか がんすいじ
汗と涙を 流しつつ
肩くみ合いて 舞い踊る
若き息吹の なつかしく
つどいて歌え 友よ友 |
| 2. うだけの酒にふと 浮かぶ
戦火にちりし 白ばらの
かおりほのかに 逝きし友
残るおもかげ しみじみと
つどいてしのべ 友よ友 | 4. 時の流れに 名もかわる
されど心の ふるさとは
自由 啓発 創造の
とわに変わらぬ 我が母校
つどいて誇れ 友よ友 |

静岡大学学生歌 「われら若人」

高嶋善二 作詞

石井 歓 作曲

Allegretto 軽快に
歯切れよく

1. おきに な が れ る な が れ る くろしお

8 や ふじの た か ね の それ よ り も それ よ り

15 も ふかく けだ か く た く ま し く われら み ら

24 い を め ざ す わ こ ー ー ど の われ

31 ら われら われら はしずおか だいがく われ

35 われら われら

39 ら われら われら われら われら は

わ れ ら は わ こ ー ど ど

1. 沖に流れる(流れる)黒潮や
富士の高嶺のそれよりも(それよりも)
深く 気高く たくましく
われら未来をめざす若人の

2. 岡にただよう(ただよう)茶の香り
みかんの花のそれよりも(それよりも)
若く 清く すこやかに
われら 文化を荷なう 仲間たち

われら われら
われらは静岡大学
われら われら われら(われら)
われらは(われらは)若人

3. 潮満ちくる(満ちくる)浜名湖や
三保の浜辺のそれよりも(それよりも)
青く 広く 美しく
われら 真理をもとむ 青年の

2019 年度 浜松工業会浜松支部総会

■2019 年 5 月 18 日（土） 13:30～14:30

■プレスタワー17 階 静岡新聞ホール

2019 年 5 月 8 日印刷

編集：総務委員会



関口バラの由来と経緯

工学部前身の浜松高等工業学校は、1922 年に創設されました。初代校長の関口先生は、「美しい環境で教育を行いたい」と学校に塀を設けず、自ら生垣に白薔薇（ナニワイバラ）を植えられたそうです。このバラを、卒業生の間では「関口バラ」と呼んでいます。

生垣のバラは今でも浜松市立高校が管理育成され、時期には生垣一杯に白花が咲き、周辺の住民を楽しませてくれます。

2022 年、浜松キャンパスは 100 周年を迎えます。

そこで、正門周りを「関口バラ」で一杯にしようと、2016 年春に、市立高校からバラの穂木をいただき、植え込みの準備を行って、その年の秋、植え込みを行いました。

2 年半後の本年 4 月、早くも、正門の中央地は花一杯になりました。